

学長声明

平成15年5月7日
横浜市立大学
学長 小川 恵一

本日、中田市長から、市立大学の改革についてのメッセージをいただきました。

その内容は、市長ご自身から既に発表されているとおりでありますが、私は、市立大学が、横浜市が設置する意義のある大学へ大胆な改革で生まれ変わり、人材養成や市内経済の活性化、市民生活や医療水準の向上などへの貢献を果たすことに対する市長からの期待の表れであると思います。

市立大学は、自らの知恵をしばり、このような期待に力強く応えなければならないと思います。

今後は、学内に全学的な改革検討組織を早急に立ち上げ、「市立大学の今後のあり方懇談会」の答申を踏まえて、大学間競争を勝ち抜くためにも独立行政法人化を念頭に、私が先頭に立って大学改革の具体案を検討することといたします。

学内では従来から「将来構想委員会」や「大学改革戦略会議」などで大学改革の議論を続けてまいりましたので、既に改革への端緒は築かれております。これまでの議論を活かして、精力的に検討を進め、10月末までには市民の皆様のご理解が得られるような抜本的な改革案をまとめて、市長に報告いたします。